

2019年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号
07040101

1. 計画名称

茅野市多文化共生・国際交流推進計画

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	外国籍市民に対する支援については、多文化共生推進員や民間団体と連携し、毎週日本語教室や日常生活相談を開催するなど、他市町村の状況と比べ支援体制は整っている。また、姉妹都市との交流事業においてもNPO法人と連携し、派遣と受入れにあたり研修会や打合せを十分に計画作成している。
今後の重点化施策番号	2	説明	姉妹都市との交流事業も27回目となり、近年は、学校訪問等の交流に加え、英語教育の一環であるイングリッシュ・キャンプへも参加している。様々な交流行事を行い、触れ合う中で、生徒は互いの文化を尊重し、理解しようとする姿勢を育んでいる。今後も市民団体と協働し、両市の良好な関係を深めながら、交流事業を進めていく。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	多文化共生のまちづくり(生活応援体制の確立)	おおむね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語教室は、日本語を学ぶ場としての機能だけでなく、悩みを気軽に相談できる場所として利用されている。 ・日本語教室開催後は日常生活相談を開催し、時間をかけて相談に応じている。 ・5か国語及びやさしい日本語による生活情報誌の内容の一部見直し発行した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者を増やすため、日本語教室の開催日時について検討が必要である。 ・参加者が多くなりすぎても、現体制では対応できない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語教室の参加者を増やすため、開催日を土曜日とする。開催日が休館日と重なる場合は、日曜日に開催する。 ・生活情報誌の需要が過去に比べ少ないため、配布数を見直す。
2	国際感覚豊かな人材の育成	おおむね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・ロングモント市・茅野市ホームステイ交流事業において、英語による積極的な交流ができた。また、お互いの文化を尊重し、理解しようとする姿勢が深まった。 ・中学校台湾交流事業において、研修やホームステイ等を通じ、英語を使用し積極的に交流しようとする姿勢が深まった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロングモント市・茅野市ホームステイ交流事業について、行事をこれ以上増やすことは困難である。来訪団の希望やホストファミリーの事情にも配慮しながら、計画する必要がある。 ・中学校台湾交流事業においては、方向性を検討しながら計画する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・派遣生徒が茅野市の代表として積極的に交流できるように、事前研修の内容を検討し実施する。 ・受入れにおいては、多くの方が関係するため、定期的に情報共有し、安全に事業を実施する。
3	多文化共生・国際交流推進団体への支援	おおむね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪地方の外国人を取り巻く現状について状況を把握するため、多文化共生推進員を対象とした講習会を開催した。 ・多文化共生推進員やNPO法人茅野国際クラブに対し、多文化共生や国際交流に関する国県の支援策や助成金について情報提供した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生や国際交流を推進するために、現状を把握し、その時の状況に合わせた講座や講習会等を計画する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活情報講座の開催に替えて、諏訪地方の外国人を取り巻く現状について状況を把握するため、多文化共生推進員を対象とした講習会を開催した。

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

	主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		

5. 添付資料

別紙「施策評価シート」